

理化学研究所の違法な雇止めによる技師2人を復職させる 裁判・交通費支援のための団体・個人カンパのお願い

2023年9月

理化学研究所争議を支援するすべての団体・労働組合・個人の皆様

理研の非正規問題を解決するネットワーク
北足立南部地区労働組合協議会

働くもののくらしと権利、平和と民主主義をまもるたたかいへのご奮闘に敬意を表します。

理研は、130頭のマーモセット（南米に生息する小型サル）などの健康管理や実験業務を担当していた技師2人を雇止めにしました。サルの社会性の観察や、各研究チームの依頼でアルツハイマーやうつ病の薬剤実験なども行っていました。特別な訓練を受け、動物愛護法や環境省指針を熟知している専門家です。2人が外されてからマーモセットが死んだという情報が寄せられています。飼育環境の悪化が危惧されます。無職となった2人は、職場復帰を求めてさいたま地裁に提訴しています。

原告2人は、神戸と広島に現在在住しており、さいたま地裁への出廷には、宿泊と交通費が高額となっています。口頭弁論には、歳月が費やされることが予想されます。原告2人が口頭弁論で闘っていくためにも、みなさんの支援・激励が必要です。

そのためには、財政的裏付けがどうしても必要であり、支援のカンパを要請します。

一、団体・個人支援カンパ 目標/100万円

団体1口3,000円 個人1口1,000円（可能な限り複数口数でお願いします）

一、振り込み口座

中央労働金庫 朝霞支店(支店番号253) 普通預金 294370

理化学研究所労働組合 支援金 執行委員長 金井保之

◆理化学研究所の違法な雇止めによる技師2人を復職させる

裁判・交通費支援のための団体・個人支援カンパのお願い(複数口お願いします)

支援金 円

個人・団体名【 】

住所・電話【 】

【取り扱い団体】 理研の非正規問題を解決するネットワーク

連絡先 〒353-0001 埼玉県志木市上宗岡3-11-47 北足立南部地区労働組合協議会

E-mail: rikenhiseikinet@gmail.com